

### 3 河川・海岸・港湾の整備

#### 準用河川や普通河川の計画的な整備を実施します

■網野地域内水処理対策事業  
【土木費】(継続) 900万円  
(建設部 土木課)

昨年度に引き続き、網野地域(福田川右岸)の内水処理対策として、浅茂川(内ヶ森)に暫定排水ポンプ場を建設します。

#### 内水処理

治水対策のひとつで、堤防で守られた堤内地の排水不良による浸水被害を防止、または軽減するための処理のことです。



平成十八年の豪雨による浸水

■河川改修事業  
【土木費】(継続) 2,950万円  
(建設部 土木課)

災害、事故などを未然に防止するために河川の改修を行います。

- 弥栄町 初ノ津田川
- 久美浜町 家の奥川



整備中の弥栄町初ノ津田川

#### 久美浜湾周辺市街地の活性化に取り組みます

■アメニティー久美浜整備事業  
【土木費】(継続) 3,800万円  
(建設部 土木課)

昨年度に引き続き、アメニティー久美浜公園の背後地にある排水路の整備を行います。



整備予定の排水路

### 4 住宅の供給と安心できる住環境の整備

#### 良好な住環境の整備に努めます

■街なみ環境整備事業  
【土木費】(継続) 6,482万円  
(建設部 都市計画・建築住宅課)

久美浜一区の一部地域で、伝統的な街なみと生活基盤を保全するため、ゆとりとうるおいのある住環境の整備を行います。これまで、消防車庫、ポケットパーク、道路の美装化、総合案内サインの設置などを行いました。本年度は、道路の美装化(2路線)、耐震性防火水槽(1基)の整備を行います。(平成16年度~平成25年度)



整備中の久美浜一区

#### 火災報知器の設置が義務付けられます

■市営住宅への火災報知器設置経費  
【土木費】(継続) 367万円  
(建設部 都市計画・建築住宅課)

京丹後市火災予防条例で、既存の建物には平成23年5月31日までに火災報知器の取り付けが義務づけられています。市営住宅については、平成18年度から取り付けを順次行っており、本年度は12団地に取り付ける予定です。



天井などに取り付けられる火災報知器

### 地震からの倒壊を防ぎましょう

■木造住宅耐震診断経費  
【土木費】(継続) 56万円  
(建設部 都市計画・建築住宅課)

耐震性の低い建物は、地震のときにお住まいのかたを危険にさらすだけでなく、倒壊して避難路をふさぐなど、救命・消火活動の妨げになる可能性が高いと言われています。市では、昨年度に引き続き、昭和56年以前に建てられた木造住宅の耐震診断を実施します。

調査を希望されるかたは、市が京都府に登録している耐震診断士を派遣し、耐震対策を支援します。

※診断に要する費用3万円のうち、2,000円が個人負担となります。



■木造住宅耐震改修費補助金  
【土木費】(新規) 120万円  
(建設部 都市計画・建築住宅課)

耐震診断結果をもとに、住宅の耐震改修工事をお考えのかたには、現在の基準に適合するための耐震補強工事費用の2分の1の額を、60万円を上限として補助します。

なお、この事業は、地域経済再生・支援緊急対策事業の一環として取り組んでいます。



地震に備え耐震補強

### 5 地域交通の確保

#### 市民本位の公共交通の実現に向けて

■公共交通ネットワーク実現会議補助金  
【総務費】(新規) 209万円  
(生活環境部 市民課)

「分かりやすく使いやすい公共交通ネットワーク実現会議(丹後地域)」が、京丹後市内で実施する公共交通事業に対して、事業費の4分の1を補助金として交付します。

主な内容は、分かりやすい時刻表、駅・主要施設へのポスター版時刻表の作成、丹後庁舎前バス停留所の整備、KTR沿線花いっぱい化調査および計画策定を予定しています。



網野駅前バス停留所

#### 市内の除雪力向上に努めます

■自治会への除雪機械の貸与  
【土木費】(拡充) 1,810万円  
(建設部 管理課)

平成17年度から、大型除雪機での除雪ができない幅員の狭い市道の除雪を行うため、小型除雪機械を自治会に貸与しています。

本年度は、乗用小型除雪機(3トン未満)6台、歩行式ロータリー除雪機2台を購入して、冬季交通の安全・安心を確保するとともに、通学路や高齢者世帯の除雪にも活躍することができると、市民のみなさんとの協働によるきめの細かい除雪に努めます。



地区への除雪機械貸与